

福島県南相馬市からマスク 54,000 枚が届きました！

本日17時、杉並区の交流自治体であり、災害時相互援助協定を締結している福島県南相馬市から使い捨てマスク 54,600 枚の寄贈を受けました。寄贈されたマスクは新型コロナウイルスの感染予防・拡大防止に活用していきます。

区は、交流自治体である福島県南相馬市と、平成17年に災害時相互援助協定を締結し、東日本大震災や昨年10月の台風19号によって大きな被害を受けた南相馬市に対して、人的・物的支援などを行ってきました。また、日頃から物産展やさまざまなイベントを通して交流を深めています。

現在、新型コロナウイルス感染への不安感の高まりにより、東京都内でもマスク不足が深刻化しています。区でも必要なマスクを確保するため、南相馬市などに取扱業者がないか相談していたところ、今回の寄贈の申し出をいただきました。

本日17時、マスク 54,600 枚（大人用：33,800 枚、子供用：20,800 枚）を積んだトラックが杉並区役所に到着しました。田中 良杉並区長は、区役所を訪れた南相馬市総務部次長兼秘書課の横田 美明課長に、「貴重なマスクの贈与に感謝します。大切に使用させていただきます。」とお礼の言葉を述べました。

寄贈されたマスクについては、新型コロナウイルスの感染予防・拡大防止に活用していきます。



【問い合わせ先】

危機管理対策課：03-3312-2111（内線1581）

総務部広報課：03-3312-2111（代表）